

# 相模原市公共交通ニュース

～みんなで使おう公共交通！～

第8号／平成27年3月

相模原市公共交通整備促進協議会は、相模原市・市議会・自治会連合会・市内各種団体で構成され、昭和44年の設立以来、市内の鉄道やバス交通等の輸送力増強の促進を目的に、鉄道及びバス事業者への要望活動や、公共交通の利用促進に向けた啓発活動等を行っています。

## 『新しい交通システム』の導入に向けて ～検討委員会からの答申～

市では、定時性や速達性を備えた信頼性の高い公共交通として、市南部地域の拠点間の連携を強化することなどが期待される「新しい交通システム」の検討を進めています。こうした中、平成27年1月に南区のまちづくり会議代表者や公募市民、学識経験者等による「新しい交通システム導入検討委員会」から同システムの導入に関する答申がありました。

答申では、「相模大野駅～麻溝台地区（北里大学・病院、女子美術大学）～原当麻駅」間を連携し、拡幅整備計画のある県道52号を活用するルートへ、バス専用走行路や連節バスの導入などを想定した「新しいバスシステム」を、短期・中期・長期での段階的な取組に

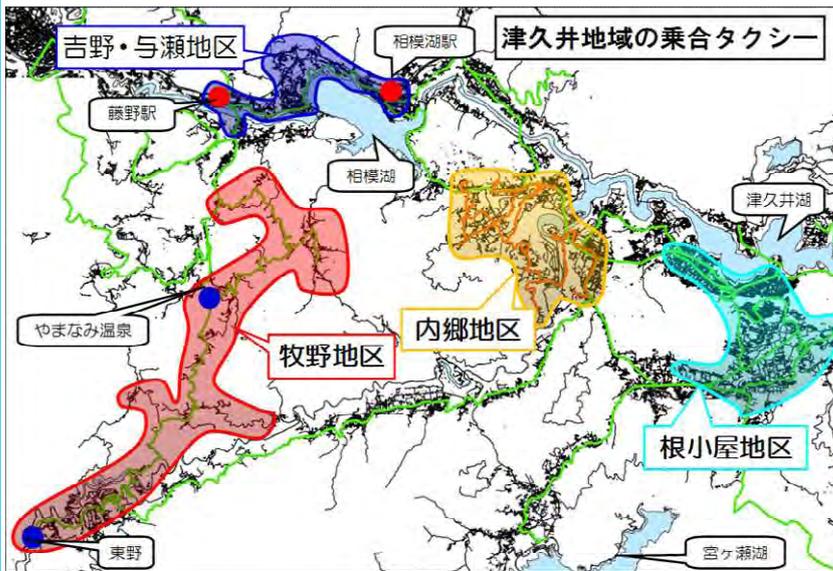
より、整備を進めることとしています。

今後、市では、答申を踏まえ、市民の皆さんの理解を得ながら、基本計画の策定を進め、新しい交通システムの早期実現に向けて取り組んでいきます。



▲連節バス（参考：厚木ツインライナー）  
▼導入ルート

## 津久井地域の暮らしを支える『乗合タクシー』 4地区で運行中！



乗合タクシーは、山間部や集落が点在している地域で、必要とされる生活交通を確保するため、津久井地域の交通空白地区において導入され、地域の皆様の日々の暮らしを支えています。

- 内郷地区 H21年10月から本格運行継続中
- 根小屋地区 H26年4月から運行中  
(H27年4月から本格運行開始)
- 吉野・与瀬地区 H26年10月から実証運行開始
- 牧野地区 H26年10月から実証運行開始

## 2つのバス路線を繋ぎ、地域を結ぶ直通路線の運行開始！

市が赤字補填しているバス路線のうち、三ヶ木～三井線と上中沢～橋本駅線を繋ぎ、1つの路線とする実証運行が平成26年10月から開始しました。

この路線は、1年間の運行実績を踏まえて本格運行に移行するか判断されます。皆様の積極的なご利用をお願いします。



## 相模大野駅の前バス総合案内がリニューアルしました！

バスロケーションを活用し、各乗り場発車時刻等の詳細情報をリアルタイムに表示します。



# 鉄道の利便性向上に向けて取り組んでいます！

## 小田急多摩線延伸に向けた取組が進められています！



▲覚書を交わす両市長

小田急多摩線の唐木田駅から上溝駅までの延伸について、市と町田市は共同で調査研究に取り組んでおり、平成26年5月に、市と町田市の両市長間で、「小田急多摩線延伸の推進に関する覚書」を交わし、平成39年までの小田急多摩線延伸線の開業を目指した取組を進めることについて合意しました。

さらに9月、相模総合補給廠が日本政府に一部返還され、延伸の実現可能性が大きく高まりました。

また、上溝駅から田名地区を経由し、愛川・厚木方面への延伸について、市では厚木市、愛川町、清川村と共に調査研究に取り組んでおり、10月に現在の取組状況を中間報告として公表しました。

これらを踏まえ、11月から平成27年3月にかけて、各首長の連名による要望書を、国や都・県、小田急電鉄に対して提出しました。



## 相模線の改善に取り組んでいます！

神奈川県及び相模線沿線の市町・経済団体で構成する「相模線複線化等促進期成同盟会」では、平成26年7月に、段階的な整備により複線化実現を目指す「新たな相模線交通改善プログラム」を公表しました。



今後は、このプログラムに基づき、JR東日本へ段階的整備を要望していくとともに、相模線の利用促進に取り組んでいきます。

今後は、このプログラムに基づき、JR東日本へ段階的整備を要望していくとともに、相模線の利用促進に取り組んでいきます。

## 古淵駅、原当麻駅エレベーターが新しくなりました！

老朽化が進んでいましたが、平成27年3月に新しいエレベーターが設置されました。



## 要望活動を実施しました



協議会では、公共交通の利便性向上に向け、平成26年11月から平成27年3月にかけて、交通事業者に対する要望活動を行いました。

《主な要望内容》

- ・ JR 東日本横浜支社  
「横浜線の輸送力増強及び相模線の複線化」
- ・ JR 東日本八王子支社  
「中央本線の利便性向上」
- ・ 小田急電鉄  
「小田急線の輸送力増強及び小田急多摩線延伸の早期実現」
- ・ 京王電鉄  
「京王相模原線の利便性向上」
- ・ 神奈川中央交通  
「バス交通の輸送力増強」



## これまでの実績(過去2年)



要望活動を通じ次のような成果を得ています。

《平成24年度》

- ・ 藤野駅舎への待合室整備
- ・ 京王相模原線への特急新設など

《平成25年度》

- ・ JR 横浜線の輸送力増強 (新型車両)
- ・ バス「中乗り」「前降り」方式の導入



▲横浜線の旧車両(205系) [写真左] と新型車両(233系) [写真右]

## 都市交通施設整備基金にご協力を

相模原市では、都市交通施設の整備にかかる費用の一部にするため、平成20年度から基金の積立を行っており、市民の皆さんや企業などからの寄附を受け付けています。詳しくは、事務局までお問い合わせください。